

GREEN RADAR

全農長野県本部情報 / グリーンレーダー



第46回 信州フラワーショー サマーセレクション

A-Front

県下各産地より423点のバラエティ豊かな品目が出品
～「第46回 信州フラワーショー サマーセレクション」開催～

A-Reports

- ・くだものを食べて女子力向上を
～銀座でナガノパープル宣伝会～
- ・カーメンテナンス商品の取扱い強化による収支改善が急務！
～SS事業協同経営「SSマネージャー全体会議」開催～
- ・JA虹のホール芳川 通夜棟「彩夕館」竣工

事業レポート (生活部)

組合員が快適・安全に生活できるように、JAと一体的な事業を展開中。

10

Vol.425

OCTOBER 2014



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

A black and white photograph of a crowded outdoor market street in Japan. People are seen browsing stalls and shops. A sign on the left mentions 'カル' (Cal) and '100% スペース' (100% Space).

ナガノパープルを買い求める長い列

「女子力向上project」の詳細は [女子力向上プロジェクト](#) [検索](#)

くだものを食べて女子力向上を

銀座でナガノパープル宣伝会

ナルスイーツを数量限定で提供しました。

果実課では、『女子力向上project』〜毎朝の習慣に、太陽の恵み「信州のくだもの」をいただく〜をテーマに、「くだものがある食生活」を提案しています。今後、10月11日(土)に「秋映」と「シナノスイート」、11月8日(土)に「シナノゴールド」のイベントを行う予定です。

果実摂取量の低下が特に顕著な

20代から30代の女性をターゲットにした今回のイベントでしたが、「ネイルをしても食べやすい」「小さな子どもがいるから手間を掛けずに食べられていい」と購入につながりました。

また、9月3日(水)〜15日(月・祝)
に同店内レストラン10店舗とタイ
アップし、ナガノパープルオリジ

県下各産地より423点の
バラエティ豊かな品目が出品

～「第46回 信州フラワーショー サマーセレクション」開催～



産者・関係各位のご努力により、総数423点(前年7月開催時で454点)の出品がありました。出品された切花は品質的にも優れたものが多く、長野県の花き栽培技術の高さを再認識できるものでした。特に農林水産大臣賞を受賞した三井静明氏の輪ギク「岩の白扇」は、「生育良好で下葉から上位の葉までの展開が均一でバランスが良く、見栄えがする」と高く評価されました。このほかに長野県が生産量日本一を誇るトルコギキョウやカーネーションをはじめ、県下各産地よりバラエティ豊かな品目がたくさん出品されました。

審査は関東、中京、関西および地元の花き市場と、県内関係機関の審査員により行われ、本フアラワーシヨ一の審査要領に基づく厳正な審査の結果、合計42点が入賞しました。今年はいわゆる「花き振興法」の制定元年ということで、「国産花きイノベ一ション推進事業」と連携して、花育教室と会場装飾を行いました。花育教室では、小学4年生約40名が県内産の花材を使ってアレンジメントの作製を体験し、終了後には会場内の出品展示を見学しました。子供たちが真剣な表情で花と向き

合っている姿が印象的でした。

会場装飾は、前日に県内の生産者約30名が集まり、即売用のアレンジメントとミニブーケを製作し、飾り付けました。来場者からは「ポリウムも個性もあつて選ぶのが楽しい」と大変好評でした。入口やステージ上の装飾は、長野県生花商業協同組合の方に、県内産の花材を使ったスタンド花を製作・展示していただきました。また会場内の展示には、種苗会社・資材会社にもご協力いただき、おすすめ品種・資材の展示を行いました。

メディア等でもこのフラワー
ショーが広く紹介され、大勢の方に
ご来場いただけたことで、長野県産
切花の高い品質、さ



褒賞授与式の様子

■第46回信州フラワーショー サマーセクション入賞者（一部抜粋）（敬称略）

氏名	J A 名	品目名	品種名
三井 静明	信州諏訪	輪ギク	岩の白扇
菊池 利治	信州諏訪	トルコギキョウ	ミンクテイ
井出 希士雄	佐久浅間	ツシギダイチシシ	クレオス
唐澤 勲	上伊那	アルストロメリア	プレシヤス
中村 清郎	信州諏訪	輪ギク	岩の白扇
中川 泉	信州諏訪	トルコギキョウ	コレライヒヒクク
阿部 和博	佐久浅間	ツシギダイチシシ	セイシエル
田中 学	信州諏訪	輪ギク	スーパードロ
久保田 直之	みなみ信州	ダリア	エオナG
藤森 英一	信州諏訪	アルコギキョウ	ミズシルサウシ
篠原 万郎	信州諏訪	トルコメリア	ブライズメイド
小池 崇	信州諏訪	輪ギク	深志の匠
渡辺 貞男	信州諏訪	リンドウ	ネオブルスター
名取 靖	信州諏訪	ツシギダイチシシ	ムーンライト
柳澤 一夫	信州諏訪	宿根タスミ草	ペールスター
名取 照雄	信州諏訪	輪ギク	紅の喜
中原 睦男	上伊那	アルストロメリア	バリ
松下 忠寛	みなみ信州	オキシペタラム	ピュアブルー
日本花き卸売 市場協会長賞			
長野県知事賞			
全農会長賞			
農林水産大臣賞			
農林水産省 生産局長賞			
農林水産省 関東農政局長賞			



農林水産大臣賞を受賞した輪ギク「岩の白扇」

ことができ、2日間にわたる一般公開は盛況のうちに終了しました。

フラワーショー開催の目的は、栽培技術を競い合うことにより技術の向上を図り、本県花き産業を振興し一般消費者の皆様にも長野県産花き類をPRし消費拡大につなげるということです。今後も引き続き長野県産花き類の生産振興と消費拡大に向けて取り組みを進めてまいります。

最盛期を迎える種無し巨峰などを
大々的にPR

～ 関東地区イトーヨーカドーにて『信州フェア』を実施～

全農長野県本部 長野販売事務所では、9月6日(土)から15日(月・祝)にかけて、関東地区のイトーヨーカドーにおいて、『信州フェア』を開催しました。このうち、木場店・アリオ亀有店の2店舗では、6日と7日の2日間、に亘り恒例のイベントを同時開催しました。

特に木場店では、JAちくま管内の

応援をいただきました。イベントでは平成28年のNHK大河ドラマに決定した「真田丸」のご当地である信州上田真田陣太鼓保存会による勇壮な演奏が行われ、感動の涙を流されているお客様姿も見られるなど、長野県産青果物を強力に宣伝することができました。

最盛期を迎える種無し巨峰をはじめとするブドウやレタス、キャベツ、きのこと等の試食を提供しながら宣伝しました。ナガノーパープルとシャインマスカットの試食は、「甘味があり、とてもおいしい」「種なしで皮ごと食べ



信州上田真田陣太鼓に見入るお客様

長野販売事務所

カーメンテナンス商品の取扱い強化による収支改善が急務！

『SS事業協同経営』『SSマネージャー』**全体会議「開催」**

9月10日(水)に、県下各地のSSマネージャーが一堂に会し、今年度2回目となる「協同経営SSマネージャー全体会議」が行われました。

近年のSS業界は、価格競争の激化・エコカー普及による燃料油需要の減少など厳しい事業環境が続く中で、カーメンテナンス商品の取扱い強化による収支改善が急務となっています。

会議では、JX日鉱日石エネルギー(株)関東第1支店の遠野支店長を講師に招き、「高額洗車を柱としたカーメンテナンス商品の販売強化」により倒産の危機にあったSS運営会社をV字回復させた体験談と、「今後SSが減少していく中で生き残るためには何が必要か」を講演していただきました。同時に、3名のSSマネージャーより水抜剤、エアコンフィルター、オイルの販売に関する事例発表を行い、販促促進に



SSマネージャーによる事例発表

●協同経営45SS	
J A 上伊那	グリーンロード西箕輪／グリーンロード伊那／グリーンロード春近／サザンロードみづのわ／東部中央／フラワーロードみづのわ／七久保
J A みなみ信州	グリーンパーク座光寺／まつかわパーク桐林／カボットあち／アイロードあな
J A 信州諏訪	メルヘンロード尖石／米沢セルフ
J A 木曽	おんたけ
J A 松本ハイランド	セルフ島内／フルーッロードいま／麻績／松本臨空／アルプスロードはた／グリーンロードやまがた
J A 塩尻市	北小野セルフ
J A 大北	パノラマロードとぎわ／アルペンロード神城／白馬アルプス
J A グリーン長野	川中島セルフ今井／南長野公園前セルフ／長野インナー松代セルフ／アグリしののいセルフ
J A ちくま	パリオ／アンズロード／西部セルフ／中之条セルフ
J A 須高	相之島／井上セルフ／高山
J A 志賀高原	志賀高原
J A 北信州みゆき	あぐりタウンセルフ／東部

皆様のご利用を心よりお待ちしております！

より使いやすく、頼れる営業車に 新J Aサンバー誕生

9月2日発表発売となった「新J Aサンバー」は、農作業から普段の街乗りまでこの一台でこなせる実用性の高い軽トラックに生まれ変わりました。農作業の使い勝手向上として、積み荷を固定しやすくフックの一部を「T字型」に変え、荷台フロアは「10mm」延長するとともに、重荷時も安定感のあるリア4枚リーフスプリング、長尺ものが積みやすい「可倒式ストッパー」その他の「格納式リアオリチーン」

えうる「高強度なキャンビン」を確保し、室内は広い空間に仕立てられ、快適性が更に高まりました。それだけでなく水垢が簡単に洗い流せる「カレードバンパー」、乗用車感覚で汚れが目立たない「シルバーカラー」を追加、普段使いの多い方には「リモコンドアロックとパワーウィンドウ」も準備しました。

「大型荷台作業灯」は標準装備として継承しました。一方で、田畑のぬかるみから脱出しやすい「フロック」をマニュアル車に標準装備しました。普段使いでは、オートマ車は燃費向上と滑らかな走りを実現した「4AT」へ、ラジアルタイヤは静粛性を高め乗用車並みの走行性能となりました。ボディは、「外板穴あきサビ保証を5年」、最新法規の56km/hのオフセット衝突にも耐

今後、県下J Aにおいて自動車展示会など催事が多数予定されており、先ずはお近くのJ A自動車拠点にお立ち寄りいただき、実車を見て聞いて触れて、使い勝手と商品力を是非ご実感いただきますようお願いいたします。性能・機能の進化に加え、より使いやすく、頼れる営業車になった「新J Aサンバー」をご体感のうえ、お乗り替えのご検討をお願いいたします。



J A虹のホール芳川 通夜棟「彩夕館」竣工

9月3日(水)、J A虹のホール芳川本館に隣接して、通夜棟「彩夕館」が竣工しました。9月6日(土)には内覧会を開催し約700名の皆様にご来場いただき、翌7日(日)より営業を開始しました。

ここ数年のホール利用による通夜利用者が増加している状況に対応した当施設は「自宅同様の快適さ、優しさと荘厳さを兼ね備えた葬送空間」をコンセプトに、内装は和モダンにより高級旅館のような「お・も・て・な・し」の空間を演出し、最もくつろげる「和」に使いやすさを取り入れた「現代和風」とすることにより、ゆったりとした気持ちで故人を送ることができるとしています。

館内は小規模葬儀にも対応できる通夜



内覧会の様子



通夜室とリビング

【事業主体】(株)長野エーコープサプライ
【運営】J A松本ハイランド・(株)長野エーコープサプライ 共同運営方式
【施設概要】木造平屋建て・床面積：167.0㎡
通夜室(和室22畳)・リビング・寝室・寺院控室・浴室・キッチン・庭園等



落ち着いた外観

カーリング大会の副賞に 県産農畜産物を贈呈

『2014全農パシフィックアジアカーリング選手権大会日本代表決定戦』

9月11日(木)から15日(月・祝)に、軽井沢アイスパークで「2014全農パシフィックアジアカーリング選手権大会日本代表決定戦」が開催されました。この大会は全農が特別協賛しており、長野県本部は参加賞・MVP賞の提供と会場での農産物振る舞いに協力しました。

10日(水)に行われた記者会見で、参加賞として出場全8チームに今が旬のナガノパープルを贈呈しました。真島茂夫副本部長が

ナガノパープルを手渡しました。14日(日)には200名に長野米のおにぎり・きのこ汁・ナガノパープルを振舞いました。「きのこ汁はきのこのダシが効いていておいしい」「ナガノパープルがとてもおいしかったので、帰りに買っていきます」と言いながら、味わっていました。全農長野県本部は、これからも食をとおしてスポーツを応援していきます。



真島副本部長とSC軽井沢クラブ両角選手(左)、中部電力藤澤選手(右)



ナガノパープルを受け取る来場者

肉牛生産者ら78名が参加し 肉牛肥育技術研修会を開催！

～肥育牛のビタミンコントロール技術の第一人者「岡先生」が講演～

J A長野県・信州肉牛生産販売協議会と全農長野県本部は9月3日(水)、松本市グリーンパルで平成26年度肉牛肥育技術研修会を開催しました。

研修会に先立ち、長野県が認定する「信州食肉マイスター」の認定授与式が行われ、本年度はJ A洗馬の安塚益雄氏、J A長野八ヶ岳の古原敬久氏の2名が認定を受けました。

研修会は『第11回全国和牛能力共進会への取組み』として、平成29年に宮城県で開催が予定されている和牛のオリンピックとも呼ばれる共進会の内容と、長野県としての出品等について長野県園芸畜産課より説明をいただきました。

講演では『肥育牛の飼養管理とおいしい牛肉生産について』と題し、兵庫県立農林技術総合センター畜産部研究主幹の岡 章生先生より講演していただきました。岡先生は肥育牛のビタミンコントロール技術の第一人者であり、但馬牛の生産地で長年研究をされた経験から、肥育牛の飼養管理のポイントや脂肪壊死症の予防など具体的な例をあげてわかり易くお話しをしていただきました。また、但馬牛の定義や兵庫県のおいしい牛肉生産への取組みについてもお話しをしていただき、参加者は熱心に講演に耳を傾けていました。

この研修を機に『信州プレミアム牛肉』、『信州アルプス牛』の更なる品質向上に生産者と共に取り組んでいきます。



岡先生の講演



あいさつをする山崎畜産酪農部長

最優秀賞1席は、(有)小田切牧場 (J A信州うえだ)が受賞！

～30頭が出品され「第11回信州アルプス牛枝肉共励会」開催～

9月5日(金)に(株)長野県食肉公社松本支社において、第11回信州アルプス牛枝肉共励会が開催されました。

「信州アルプス牛」とは、和牛と乳用種の交け合わせにより生産された「交雑牛」です。県内交雑牛肥育生産者により丹精込めて育てられた交雑種30頭が出品され、去勢では3等級以上比率が81・3％(4等級以上比率37・5％)、雌では3等級以上比率が78・6％(4等級以上比率28・6％)と品質に優れた共励会となりました。

最優秀賞1席は(有)小田切牧場(J A信州うえだ)、最優秀賞2席は直販手良農場(J A上伊那)が受賞しました。

この共励会に出品された信州アルプス牛の多くが、長野県A・コープで9月19日(金)～21日(日)に開催された「信州農畜産物祭り」で販売され、21日(日)には牛肉半額セールが行われま



表彰式の様子

【共励会の成績】

交雑種去勢	平均枝重 514.4kg	平均単価 1,323円
交雑種雌	平均枝重 474.7kg	平均単価 1,323円

○第11回信州アルプス牛枝肉共励会 入賞者 (敬称略)

賞	JA名	生産者	性別
最優秀賞1席	信州うえだ	(有)小田切牧場	雌
最優秀賞2席	上伊那	農協直販(株)手良農場	去勢
優秀賞	佐久浅間	グリーンフィールド 高橋昭人	去勢
〃	佐久浅間	グリーンフィールド 角田敏明	雌
優良賞	松本ハイランド	増沢 和士	去勢
〃	信州うえだ	久保田 聖	雌
〃	ながの	直販長野第1農場	雌

長野県のリンゴを知らう！ in長野北幼稚園

J A長野県PR協議会は、「長野県のリンゴに、もっと親しんでもらいたい」と、8月27日(水)に長野北幼稚園(長野市)で、食育教室を開催しました。

体育館に年中の園児とその保護者約100名が集まり、野菜ソムリエの増田朱美さんから長野県のリンゴの魅力、リンゴの栄養、簡単に作れるレシピなどの話しを聞きました。増田さんが「長野県のリンゴが、おいしい」といわれる理由を知っている人はいますか？と問いかけると「水がおいしいから」「寒いらー」と園児からたくさん

の手が挙がりました。増田さんからは「植物は寒くなると、凍らないように体の中に糖を蓄えます。長野は昼夜の温度差が大きいので、植物は糖をつくって甘くなります」と話しがありました。



写真を見せながら品種を紹介



りんごジュースの飲み比べ

また、保護者と一緒にりんご三兄弟の「秋映」「シナノスイート」「シナノゴールド」のジュースの飲み比べを行いました。ジュースの色・香り・味を確かめながら少しずつ飲み進め、好みの品種ごとにグループに分かれていただきました。参加者は各品種の特徴をよく捉えていて、「甘い香り」「酸味がある」等、感想を述べていました。

今回参加した園児は、10月に長野市内でリンゴの収穫体験を行います。

東日本大震災支援活動の報告

～各連合会より合計14名の職員が南三陸町復興組合「華」で支援作業～

9月1日(月)～2日(火)の2日間、J A長野県グループによる東日本大震災支援活動に、各連合会より合計14名の職員が復興支援に従事しましたので、ご報告します。

支援作業を行った南三陸町復興組合「華」は、菊を中心に栽培している生産組合です。1日目は菊の定植、圃場の除草とマルチの撤去、2日目は定植、除草等に加え、菊の芽掻き作業を行いました。盆に出荷した圃場がそのままでの状況で、草丈が高くなっており人手不足を感じました。

両日とも概ね曇りの作業しやすい環境の中、受け入れ先の予想以上に作業が進み、大変喜ばれました。また、和気あいあいと作業をさせていただき、交流を深めることが出来ました。

南三陸の町を見渡すと、毎日ダンブカーが行き来しており、特に沿岸部では



JA南三陸尾形常務理事・阿部営農生活部長より、震災当日の様子や震災後の復興に向けた取組みなどをうかがいました



支援活動に参加した職員



菊の圃場での作業

今回の支援活動は、2日間と大変短い期間での支援でした。しかし、この小さな支援の積み重ねが復興に向けた足がかりになると思います。今回の経験を、職場や家族・仲間にも伝えることで、今後の復興支援に少しでも貢献できるようにしたいと思います。

(生産購買部 本道啓行)

生活部

組合員が快適・安全に生活できるように、JAと一体的な事業を展開中。

生活用品・宅配・葬祭・家庭薬・共同購入・石油・LPガス・自動車などの供給を通じて、組合員および地域の生活を支えるべく、JAとの一体的事業運営を進めながら、さまざまな取組みを実施しています。

【燃料・ホームエネルギー課】

昨年度、「燃料課」から「燃料・ホームエネルギー課」にリニューアルし、石油類・LPガスの取扱いに加えて、ホームエネルギー診断活動への取組み指導を強化しています。また、自動車事業については、業務委託先である(株)ジェイエイオート長野と連携し、事業展開しています。

石油事業は、石油類取扱量34万8,936kl(25年度・協同経営SS含む)、長野県内シェア約14%を占めています。現在、県下JA-SSは167SS(内、セルフ型及びスプリット型※は43SS)をENEOSブランドで運営展開しており、10月からENEOSクレジットカードの入会フェア(新規入会者へ500円プリカ進呈)を実施します。この機

会には非入会をお願いします！また、配達燃料事業については、多くの備蓄タンクを所有して、営農・生活用燃料の安定供給に努めております。

ガス事業は、LPガス取扱量2,057t(25年度)で、県内シェア約16%を占めています。危険物であるLPガスを組合員が安全・安心に利用できるように保安対策を強化しており、7月には県下全40販売所に対して自主立入検査を実施するなど、保安強化を図っています。ガス事業は規制緩和による自由化が目前に迫っており、小売事業の強化に対しても精力的に検討を進めています。自動車事業は、営農車両のJAサンバーを主力に、ほとんどの国内メーカー車を扱い、25年度は取扱台数2,949台(中古車含む)でした。

4月からの消費税増税による販売不振で厳しい事業環境ですが、9月に新型JAサンバーが発売されたことを契機に挽回を期すべく、販売促進を実施中です。

おうちのエネルギーは
まるごとJAで！



長野市松代にある全農長野のLPガス充填所

【SS協同経営課】

協同経営SSは、県内で45店舗を展開しています。SS事業をとりまく環境は、省燃費車の増加や価格の高値推移に伴う節約志向、他店との競争激化など厳しい需要環境が続いています。26年度はアクションプラン(行動計画)ならびに目標プロセス管理の実践による数量の維持・確

保、カーメンテナンス商品の拡大販売、費用の削減をすすめ、SS経営収支の改善を図るとともに、地域の組合員・利用者から愛されるSS運営を目指しています。

3月下旬に開催された協同経営SSマネージャー全体会議で士気を高め、カーメンテナンス商品の拡大販売を目指して「年間セルフアウトコンテスト」、「商品別マッチレース」、「ギネスチャレンジ」等の企画を実施しています。

また、5月から7月にかけて顧客サービスの向上を目的にミステリーショッパー調査(外部調査員による覆面調査)を実施しました。前年度調査に比べ低ランクSSの数が減少し顧客満足の上昇が図られました。さらに、調査の詳細内容について各SSのミーティングで検討し、顧客満足アップにつながる具体的な行動計画を作成・実行しています。

燃料需要期である7月にはお客様のリ来店と新規顧客獲得を目指し、

「スマイルステーション」サマーキャンペーン

を実施しました。スタンプリー方式のキャンペーンで、スタンプがたまったらお客様にエネゴリくんタオルセットをプレゼントしました。グッズに人気があったことや暑い中でも笑顔で店頭に立つスタッフの接客により、燃料供給は県内需要を4.5%上回るという結果をおさめることができました。

協同経営SSでは法令および社会的規範を遵守した運営を行いながら、「スマイルステーション」を合言葉にこれからも組合員・地域の皆様に満足していただけるSSづくりを心がけていきます。ご来店をお待ちしております。



キャンペーン実施中!
(SS店頭でのPR)



協同経営SSキャラクター
「スマット君」

【生活課】

生活課は、組合員(利用者)が地域で安心して快適な生活をおくる為の今日的ニーズに対応した生活商品の提案を、「宅配」「組織」「家庭薬」「セレモニー」を柱に事業を展開しています。

宅配事業「JAまごころ宅配」は、毎日のくらしに必要な食料品などを利用者のご自宅までJAがお届けするサービスです(平成26年8月末現在17JA約11,500会員)。県域ピッキングセンターの運営、商品受発注から供給事務をJAから受託しJA宅配事業の支援に努めています。また、組織事業は、渉外体制の設置促進・支援ならびに時代環境に合致した品目を提案し、事業ボリュウムの確保に努めるとともに、A・コープ次期事業方式に伴う生活物流の再編検討を進めています。

家庭薬事業は、組合員の健康をサポートする「健康増進事業」と位置づけ、配置員54名体制で県下全JAにて事業を展開しています。コンプライアンス体制の維持強化を図るとともに配置員の推進力強化を進め、JAの協力のもと新規配置戸数拡大キャンペーンを実施し平成26年8月

末現在で約99,000戸の配置戸数となっています。

セレモニー事業は、JA組織の次世代対策機能を付加した「エンディングサポート事業」と位置づけ、(株)長野エーコープサプライと連携し事業構築を進めています。斎場事業を行うJA及びJA子会社をメンバーとした協議会(JA虹のホールグループ/県下15JA)にて、年間計画に基づいた新聞広告等のPR活動を積極的に行うとともに、お客様目線に立った意識を持つプロフェッショナルとしての人材育成に努め、JA葬祭事業の差別化戦略を強化し、JA虹のホールグループ年間8,600件シェア36%、内(株)長野エーコープサプライ施行件数3,260件)を目指し事業の高度化を進めています。



JA虹のホール篠ノ井 別館「彩雲館」

担当部長からひとこと

生活部は、JAが生活用品・宅配・葬祭・家庭薬・共同購入・石油・LPガス・自動車等の供給を通じて組合員や地域の暮らしを守る大切な事業を、関連子会社とタイアップしながら幅広くサポートしております。ここ数年取扱高は減少傾向にあり、多くのJAや全農においても生活・燃料事業の収支確立が困難な状況にあります。そのため、組合員のニーズを捉えた重点事業に選択と集中をはかり、事業方式のあり方を含めた論議を重ね、系統組織の持つ「強み」と「チャンス」を活かしながら、地域の暮らしを守るライフラインとしてJAの生活・燃料事業の存続拡大を図ってまいります。

生活部長 内田正俊

※スプリット型：スタッフ給油、セルフ給油の両方のレーンを持つSS

10月の動き▶

総務 広報課	●長野県協同組合フェスティバル2014 10月5日(日) エムウェーブ正面広場・エントランスホール(長野市) ●松本山雅FCホームゲーム ロゴ入りリング販売 10月26日(日) アルウィン(松本市)
畜産課	●長野中央家畜市場開催(350頭上場予定) 10月9日(休) 長野県中央家畜市場 ●長野県畜産共進会 肉豚の部(21組125頭出品予定) 10月22日(休) 長野県食肉公社松本支社
燃料・ホーム エネルギー課	●長野県JA「ENEOSカード入会フェア」 10月～12月 各JA-SS
SS協同 経営課	●第39回長野県JA-SS ドライブウェイサービスコンテスト (主催:長野県農協生活事業推進協議会 燃料専門部会/JA全農長野) 10月16日(休) JA全農長野宮農研修センター
A・コープ 事業部	●秋の味覚大市 10月3日(金)～5日(日) A・コープ各店舗 ●全国有名弁当まつり 10月4日(土) A・コープ各店舗 ●A・コープオリジナルブランドまつり 10月10日(金)～12日(日) A・コープ各店舗 ●信州がおいしいフェア ※3日間は直売オーナーの商品がポイント2倍!! 10月17日(金)～19日(日) A・コープ各店舗 ●秋の味覚特集 10月24日(金)～26日(日) A・コープ各店舗 [A・コープ今月のポイント2倍デー] 10月2日、9日、16日、23日、30日の 毎週木曜日と13日(月・祝)

JA全農長野の事業現況

平成26年度8月末部門別実績表

(単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	6,460	80	90
果	実	7,090	91	91
野菜	花き	34,524	103	100
野菜種苗	センター	132	104	100
きのこ		5,203	92	100
営業		4,798	89	99
生産販売部計		58,207	96	98
包装資材		3,176	80	80
生産資材		4,612	105	80
農業機械		2,621	88	81
施設住宅		1,025	117	36
生産購買部計		11,434	94	72
畜産		5,055	105	104
三岳平谷牧場		100	115	104
SPF繁殖センター		121	104	104
酪農		7,375	109	105
八ヶ岳牧場		120	90	105
畜産酪農部計		12,770	107	105
燃料・ホームエネルギー		11,446	102	95
SS協同経営		5,039	107	97
生活		5,801	99	96
生活部計		22,286	102	96
A・コープ事業部計		13,689	102	105
長野県本部計		118,386	99	96

新採用職員紹介

【中信事業所 生産販売課 瀬川凌之介】

はじめまして、中信事業所生産販売課の瀬川と申します。松本市の隣の山形村出身です。小さなころからスイカやながいもを食べて育ちました。長野県産・山形村産の農産物のおいしさを全国に広めていきたいです。これから長野県農業に貢献できるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



地元の農産物が大好きです

【南信事業所 生産販売課 田中 翔】

こんにちは。全農長野南信事業所生産販売課の田中 翔と申します。業務は野菜・花卉を担当しております。入会して6ヵ月経ちました。毎日が勉強の日々で、一日の過ぎる時間をとても早く感じております。休日は本会の野球サークル「野球野郎会」に所属しています。ポジションはキャッチャーです。普段の業務もキャッチャーのように視野を広く取り組みます。



笑顔を忘れずに業務に取り組んでいます

A-Board

毎日の習慣に、太陽の恵み「信州のくだもの」をいadakou!

「女子力向上project」進行中。

全農長野県本部では、『毎日の習慣に、太陽の恵み「信州のくだもの」をいadakou!』をテーマに、信州のくだものを通じ、外面だけでなく、内面から溢れだす自然な輝きをもった女性を目指す「女子力向上project」に取り組んでいます。

下記のイベントにて、「信州のくだもの」を試食販売しますので、皆様のご来場をお待ちしています。

■旬の採れたて市 ～ぶどうマルシェin Mid-Market～

10月10日(金)～13日(月・祝)
東京ミッドタウン(芝生広場沿道及び東京ミッドタウン内コートヤード)
ブドウを中心に「信州のくだもの」を販売します。
長野県をはじめ12県が出店します。

■秋映・シナノスイート PRトライアルイベント

10月11日(土) 東京・プランタン銀座 11:00～

■シナノゴールド PRトライアルイベント

11月8日(土) 東京・プランタン銀座 11:00～

*両日ともにプランタン銀座レストランタイアップスイーツの販売。



詳細は、随時「女子力向上project」フェイスブックでご案内します。女子力向上プロジェクト 検索

編集後記

旧盆を過ぎて一息つけたかと思ふ間もなく、様々な行事が目白押しでした。今月の本誌で紹介できれば良かったのですが、9月3日にはカンボジアの農水省の皆さんから訪問を頂きました。目的は「カンボジア版の農協組織を導入するための視察」です。

お恥ずかしい話ですが「カンボジア」と言われても、アンコールワットの他は「内戦」とか「地雷」といった程度、それもや暗いイメージしかありませんでした。視察を受けるに当たり、少しカンボジアの経済や農業事情について調べてみました。詳しい話は割愛しますが、現在頻繁に行われている、安い労働力を当てにしているだけの海外からの投資は、国民の生活そのものを豊かにするものではなく、国民そのものを豊かにするためには農業の発展が必須であり、そのために農協組織の設立が必要とされているとのことでした。

今回訪問いただいた皆さんの参考になったのでしょうか？真剣な質問が印象的でした。我々自身も農協改革やTPPといった課題を抱えています。農協組織の本質から離れた議論にならないことを望むばかりです。

 **SAMBAR**

より使い易く、頼れる営農車に

新生JAサンバー

ボディカラー

ホワイト

シルバー



..... 仕事 が し や す い



水稻がカンタンに
落とせる

カラードバンパー



ロードノイズを低減
し静粛性を高めた

ラジアルタイヤ



燃費とスムーズな
走りを向上させた

E-4AT(AT車)



田んぼや畑からも
脱出しやすい

デフロック(MT車)



重荷時も安定感の
ある走り

リヤ4枚リーフ
スプリング



折り畳み可能

可倒式ストッパー
(鳥居)



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C019713